

平成31年3月13日

鹿児島発

てんたいばし

天大橋の直轄診断結果報告

～薩摩川内市へ技術的助言（鹿児島初！）を実施～

- 道路の老朽化に関しては、多くの施設を管理している地方公共団体に対して、財政面、技術面等でこれまで以上の支援が求められています。
- 国土交通省では、地方公共団体への支援として、要請により緊急的かつ高度な技術力を要する施設について、地方整備局、国土技術政策総合研究所、土木研究所の職員等で構成する「道路メンテナンス技術集団」による直轄診断を平成26年度より実施しています。
- 九州地方整備局では、平成31年2月18日から鹿児島県薩摩川内市管理の天大橋において実施しておりました直轄診断の結果報告を、下記のとおり道路メンテナンス技術集団が行いますので、お知らせします。

記

■日時 平成31年3月15日（金）10時00分～10時30分（予定）

■場所 薩摩川内市役所（鹿児島県薩摩川内市神田町）4階 応接室

■道路メンテナンス技術集団

九州地方整備局 道路部 道路保全企画官 浅井 博海（リーダー） 他

〔九州地方整備局、国土技術政策総合研究所、国立研究開発法人土木研究所の職員で構成〕

〔添付資料〕

別紙1 直轄診断、道路メンテナンス技術集団

別紙2 天大橋の概要

別紙3 送信票

※報道関係者の皆様へ

- ・当日の取材及び撮影は可能です。
- ・当日取材される予定の方は、別紙3「送信票」に記入の上、3月14日（木）12時までに下記FAX宛に送付をお願いします。

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 TEL：092-471-6331（代表） FAX：092-476-3481

道路部 道路保全企画官 浅井 博海（内線4121）

道路構造保全官 鷓林 保彦（内線4122）

鹿児島国道事務所 TEL：099-216-3111（代表）

技術副所長 五反田 信幸（内線205）

【直轄診断】

「橋梁、トンネル等の道路施設については、各道路管理者が責任を持って管理する」(道路法第13条～16条)という原則の下、それでもなお、地方公共団体の技術力等に鑑みて支援が必要なもの(複雑な構造を有するもの、損傷の度合いが著しいもの、社会的に重要なもの、等)に限り、国が自治体からの要請に基づき、地方整備局、国土技術政策総合研究所、国立研究開発法人土木研究所の職員で構成する「道路メンテナンス技術集団」を派遣し、技術的な助言を行うもの。

【道路メンテナンス技術集団メンバー】

九州地方整備局	道路部	道路保全企画官 (リーダー)
同	道路部	道路構造保全官
同	鹿児島国道事務所	技術副所長
同	大隅河川国道事務所	技術副所長
同	熊本河川国道事務所	総括保全対策官
同	九州技術事務所	総括技術情報管理官
国土技術政策総合研究所	道路構造物研究部	橋梁研究室長
国立研究開発法人	土木研究所	
	構造物メンテナンス研究センター	上席研究員
同	先端材料資源研究センター	上席研究員

送 信 票

当日の取材にあたってのお願い

取材にあたりましては、3月14日(木)12時00分までに、下記ご記入のうえ、本状のFAXをお願いします。

【記】

国土交通省 九州地方整備局 道路部 道路管理課 行
(FAX:092-476-3481)

住所 〒

会社名

部署

取材者氏名

TEL

メールアドレス

※こちらから連絡させていただく場合があります。連絡がとれる電話番号を記入ください。